


 Rotary
Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告・その他連絡事項
7. 県中分区ガバナー補佐卓話
杉山元己ガバナー補佐
8. 地区会員増強拡大委員会からのお願い
吉田太一地区委員
9. PETS報告 三條安國会長エレクト
10. 強調月間「水と衛生月間」プログラム
社会・国際奉仕委員会 富山和明
11. 閉会点鐘

令和5年3月9日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

強調月間『水と衛生月間』プログラム/ガバナー補佐訪問/地区委員訪問 例会

会長挨拶 橋本 国春

本日の
昼食

皆さんこんにちは。「水と衛生月間」プログラム例会に出席頂き有難うございます。また、本日の例会には第4回ガバナー補佐公式訪問で、県中分区杉山元己ガバナー補佐、白石正一分区幹事、合わせて地区会員増強拡大・DEI委員会吉田太一委員の来訪頂いています。吉田さんは次年度県中分区ガバナー補佐です。後程杉山ガバナー補佐には卓話を頂きます。ご来訪頂いた皆さん、本日はよろしくお願ひします。

先週2日のひな祭り例会、4年振りに家族の方の出席を頂き、ゲームをするなど和やかで、楽しい例会とすることが出来ました。準備等をして頂いた皆さん有難うございました。早くコロナが収束し、家族の方々との交流がいつでもできるようになって欲しいものです。あくる3日には、県中分区第5回会長幹事会が本宮クラブで開催されたので、その概要を説明します。先ず、次々年度県中分区ガバナー補佐の件で、本宮クラブから佐々木嘉宏さんの推薦があり、会長幹事会では本宮クラブからの推薦を承認しました。今後分区の諸手続きを経て、地区に申請されます。

2点目はロータリー賞の件についてであります。三春クラブは18項目に登録してありますが、今のところ達成にぎりぎりであります。ロータリー賞は13項目の達成で受賞となりますので、残り4カ月頑張らなくてはと思っています。

3点目は会員状況で、県中分区は年度初め会員数150名。2月末では153名です。三春クラブは1名減です。そのほかは各クラブの活動状況、ポリオ撲滅、財団、米山への貢献について各クラブから説明がありました。以上が今回の概要です。

次は、幹事からも報告ありますが、第9回三春ロータリークラブ杯三春地区剣道大会が、3年振りに、12日の日曜日、町武道館で開催されますので、参加をお願いします。

本日の例会はPETS報告もあります。次年度が迫ってき来た感じもしますが、今年度の事業、まだまだあります。それ等の諸事業と、まとめをしっかりやることだと思っています。本日例会が実りある例会となりますようお願いし、会長挨拶とします。

幹事報告 初見 和俊



1. 3月10日（金）マスコミ懇談会 郡山市:ユラックス熱海
2. 3月12日（日）三春RC杯 三春地区剣道大会 三春武道館（三春中）
9:00～
3. 3月13日（月）第12回理事会 割烹 八文字屋
4. トルコ・シリア震災復興募金のお願い 三春RC事務所に募金箱設置



来訪者（左より）

- ・県中分区ガバナー補佐 杉山 元巳 様
- ・県中分区幹事 白石 正一 様
- ・地区会員増強拡大・DEI委員会委員 吉田 太一 様

県中分区ガバナー補佐卓話・地区会員増強拡大委員会からのお願い



県中分区ガバナー補佐卓話
杉山 元巳 様



地区会員増強拡大委員会からのお願い
吉田 太一 様



PETS報告 三條安國 会長エレクト



強調月間「水と衛生月間」プログラム 社会・国際奉仕委員会 富山和明



こんにちは。さて、3月は「水と衛生月間」です。普段はあまり意識しないかもしれませんが、海外では事情が異なります。SDGsの6番目の目標が「安全な水とトイレを世界中に」ということで、インターネットで小学生用の動画を探してきましたので、ご試聴下さい。

動画では、水と衛生に苦しむ人が世界にはたくさんいることが分かりました。では、問題解決のためにロータリアンはどう行動しているのか。米国のロータリアンと国際開発庁の取り組みを調べましたので紹介します。

タイトルは「人々が安全な水を利活用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑む」。ロータリーは何十年にも渡り、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人々が安全な水を利用できるよう支援してきました。しかし最大の課題は、設備が整えられた後にあります。プロジェクトが成功しても、ゆくゆくは失敗に終わるケースが頻繁にあるからです。

コンサルティング会社のデータによると、サハラ以南のアフリカだけでも、機能不全となった水道システムの累計額は、様々な団体を合わせて12～15億円になると推定されています。アフリカ、南米、南アジアの一部では、まるで持続不可能となった奉仕プロジェクトの証とでもいうように、錆びた給水ポンプや老朽化した衛生施設があらこちらに見られます。ロータリーがここ数年、活動の焦点を教育、協力、持続可能性に転換したのも、これが一つの理由となっています。

ロータリー財団のグローバル補助金、ロータリアン行動グループ、米国国際開発庁とのパートナーシップによって、ロータリーの水と衛生プログラムである「WASHプログラム」は、より効果的で持続的な変化をもたらしています。「ロータリーの水と衛生プロジェクトはどれも、思いやりと善意で実施されていますが、その多くが地域社会のニーズに応えてはいなかったのです」と語るのは、「水と衛生のための行動ロータリアングループ」創設者で名誉会長のF・ロナルド・デンハムさんです。

過去には、設備や施設が適切に設置され、人々から良い反応もありましたが、地元住民の当事者意識、教育、持続可能性が欠けていたことがありました。また多くの場合、地域社会が長期的にプロジェクトを管理するのに十分な支援がありませんでした。持続可能性の障壁の一つは、人的支援への継続的なニーズです。

ロータリー財団は長年の活動を通じて、長期的な変化をもたらすには地域社会の関わりが極めて重要であることを学びました。現在、他国で実施する一部のプロジェクトでは、補助金を申請するクラブに対し、プロジェクトの計画に地元住民が関わったことを証明することを義務付けています。

デンハムさんの所属クラブ(カナダ)はケニアでの援助パートナーとなりました。各家庭で1万リットルの貯水タンクを設置するための資財を提供し、設置方法を教えています。作業と管理を行うのは家庭です。50ドルの投資で家庭が乾季を乗り切るには十分です。このプロジェクトを通じて3千基以上の貯水タンク設置に資金が提供され、約2万8千人が安全な水を利用できるようになりました。

衛生施設設置だけでは、プロジェクトの長期的な成功は望めません。健康的な習慣を定着させることも重要です。適正な衛生習慣により、コレラや赤痢などの病気を50%減らすことができます。石鹸を使った手洗いで命を救うことができます。

以上が取り組みの報告となります。個人的な感想ですが、やはり施設を建設しただけでは将来につながらないと分かりました。水と衛生問題の解決には、人材育成が重要だと学ぶことができました。



Smile Box スマイルボックス

- 県中分区ガバナー補佐 杉山元巳様
- 地区会員増強拡大・DEI委員会委員 吉田太一様
会員増強への御協力をお願い致します。
- 橋本 国春さん
皆さんこんにちは。本日の例会には県中分区杉山ガバナー補佐、白石幹事、地区委員吉田さんにお越し頂き、有難うございました。本日の例会が実り多い例会となりますことを願ってスマイルします。
- 三條 安國さん
ガバナー補佐、歓迎いたします。
- 川又 暉之さん
県中分区ガバナー補佐杉山様、地区会員増強拡大委員吉田様の来訪に感謝して。
- 橋本 紀子さん
ガバナー補佐、幹事のご来訪に感謝して。よろしくご指導下さい。
- 三瓶 一壽さん
本日はG補佐、幹事、地区会員増強委員の来訪、有難うございます！
- 増子 博保さん
杉山ガバナー補佐、白石分区幹事、吉田会員増強拡大委員、ようこそ三春RCへおいで下さいました。皆様の訪問に感謝してスマイル致します。
- 県中分区幹事 白石正一様
- 初見 和俊さん
県中分区杉山ガバナー補佐、白石幹事、吉田地区委員の来訪に感謝して。
- 佐久間 英一さん
ガバナー補佐訪問、訪問ごころう様です。よろしくお願い致します。
- 山口 進さん
県中分区ガバナー補佐、白石幹事、吉田地区委員のご来訪に感謝して。
- 白岩 良子さん
ガバナー補佐様、白石幹事様、吉田地区会員拡大委員様の来訪を感謝して。
- 石川 和広さん
ガバナー補佐のご来訪を感謝してスマイルします。三春城のVRができたようです。機会がありましたらご視聴下さい。

本日も多くのスマイルありがとうございました。
計 23,000 円